

# ICTの提供による社会の持続可能性と生物多様性への貢献

## 自動機トータルアウトソーシング

### 富士通グループのSDGsへの取り組み

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals : SDGs）は、先進国を含めた世界全体が2030年までに達成すべき共通の目標です。その目標達成に向けて、民間企業の技術やイノベーション力を積極的に役立てていくことが強く求められています。富士通グループは、かねてより、共創を通じて持続的に社会にインパクトを与える成果を生み出す、「ヒューマンセントリック・インテリジェント ソサエティ」の実現を目指して、テクノロジーを活用するとともに新たなイノベーションを創造してきました。この活動と、国際社会がSDGsの達成に向けて取り組む方向性は、一致していると認識しています。

<https://www.fujitsu.com/jp/about/csr/sdgs/>

### 持続可能な開発のための2030アジェンダ

「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals : SDGs)を中核とする「持続可能な開発のための2030」は、平成27(2015)年9月25日に、ニューヨーク・国連本部で開催された国連サミットで採択されました。

### SDGs(Sustainable Development Goals)

2030年に向けて持続可能な開発に関する地球規模の優先課題などを明らかにした目標です。17の目標と169のターゲットで構成されています。ミレニアム開発目標（Millennium Development Goals : MDGs）とは異なり、先進国を含む全ての国に適用される普遍性が最大の特徴です。

### 環境との関連

複雑に絡み合う社会・環境課題に対応していくためには、環境・経済・社会の3つの課題を総合的に取り組む必要があります。環境省では、17の目標のうち、気候変動、持続可能な消費と生産（循環型社会形成の取組等）等、少なくとも、12の目標が環境に関連しているとしています。

### ICTによるSDGsへの貢献

富士通グループは、クラウドシステム、モバイルコンピューティング、電子政府など、様々なICTの提供を通じて、国内外のお客様とともに、SDGsへ貢献してまいります。



### 「環境貢献ソリューション」認定制度のご紹介

富士通は、富士通グループが提供するソリューション・サービスの導入によるGHG排出量の削減効果を定量評価し、削減効果が15%を上回る商品を「環境貢献ソリューション」として認定してきました。現在もGHG排出量の削減効果を算定し毎年報告しています。

<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/sustainability-contribution-list/>



### 自動機トータルアウトソーシング

- 自動機トータルアウトソーシングは、お客様に代わって店舗様向けのATM本体の導入、保守、監視、警送業務などを一括アウトソーシングするサービスです。従来は、店舗を経営するお客様が銀行ATMを銀行自身で購入・管理し、監視はお客様自身、警備と警送は警備会社と直接契約していました。当サービスは、当社でこれらの業務を一括アウトソーシングし、複数のお客様を共同で運用する方式に切り換えることで、紙の使用量、警備・警送の出動頻度、保守部品保管スペースなどを削減でき、CO<sub>2</sub>をはじめとする環境負荷の低減につながります。

### 「環境貢献ソリューション」の提供により、SDGsへ貢献します。

- 「環境貢献ソリューション」の取り組みは、目標13：気候変動へのアクション（気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。）への対応として、推進しています。富士通グループは、「環境貢献ソリューション」の提供を拡大し、SDGsに貢献します。



## 自動機トータルアウトソーシングによる業務の効率化と環境負荷の低減

### システム概要

自動機トータルアウトソーシングを導入・利用することで、コンビニやスーパー、百貨店などの店舗業務の負担軽減と業務効率化を実現します。従来、店舗にATMを設置する場合、お客様は銀行にATMの購入・管理をお願いし、監視はお客様自身、警備と警送は警備会社と直接契約する必要がありました。当サービスは、ATMの設置から保守、運用状況の監視、オペレーター対応、現金の警送まで当社が一括アウトソーシングすることで、ATM運用に関わる管理・事務作業の業務負荷を軽減することができます。また、ATMの運用状況の監視は、ISO27001取得（情報セキュリティマネジメントシステム）を取得した、当社のATM共同監視センターにて一括で対応しています。

また、店舗における業務効率の向上はもちろん、紙で管理していた銀行取引記録を電子化することで紙使用量を削減、故障したATMは修理して継続使用することで資源を循環、ATM内の現金残高を監視し適切な時期に警送を手配することで車両の出動頻度を削減など、CO<sub>2</sub>や廃棄物の発生を抑制し、環境負荷の低減に貢献します。

### 効果

・ CO<sub>2</sub>排出量の削減効果：約30% ※富士通フロンテック試算

[導入後の効果事例（導入ATM 1,000台で試算）]

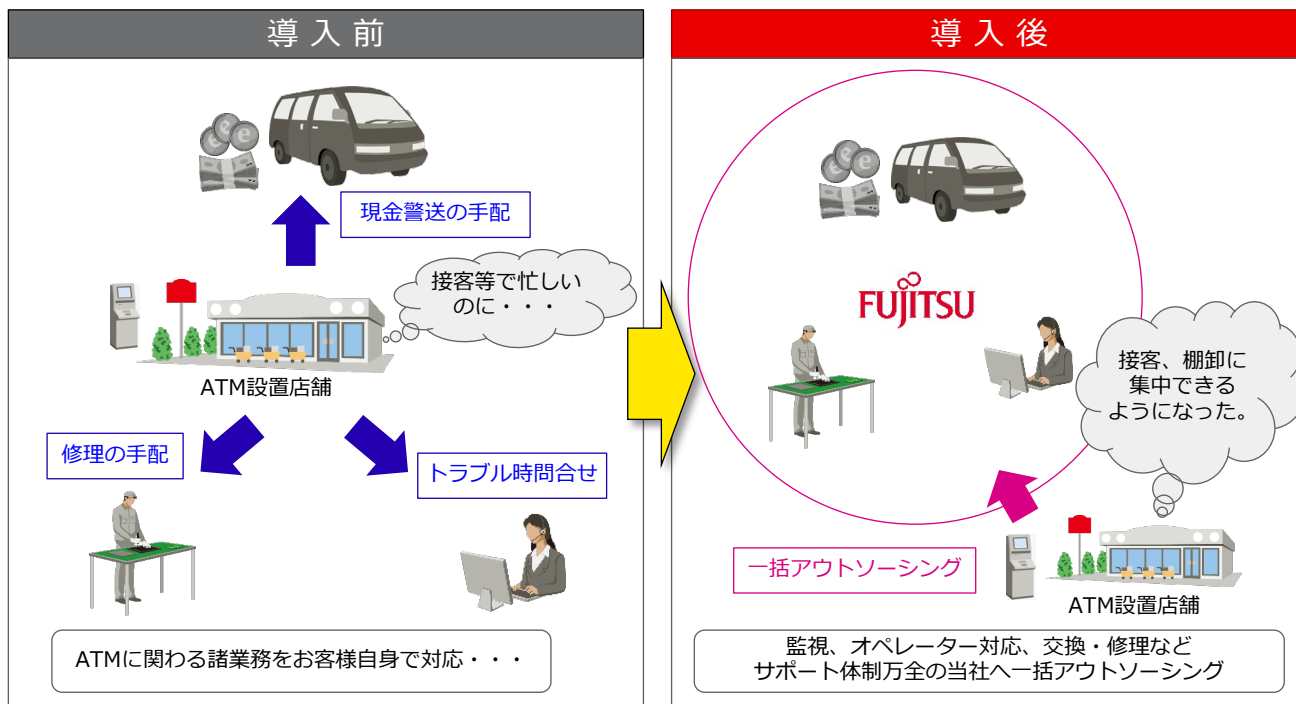
- ・ 紙（ジャーナル用紙） ⇒ 約1,200万枚/年 削減 理由：銀行取引記録を電子化
- ・ 警備・警送出動頻度 ⇒ 約60回/年 削減 理由：ATM内の現金残高を監視し、適正な時期に手配
- ・ 保守対応回数 ⇒ 約70回/年 削減 理由：当社が運営又は提携する交換部品完備のリペアセンターで修理を完結

※上記の効果は、現時点で富士通フロンテックが試算したものであり、お客さまの運用状況などにより結果が異なることを予めご承知おきください。

### 自動機トータルアウトソーシングの導入によって、何故、業務効率が向上するのか？

以下のメリットがあります。

- ① ATMの導入・設置～運用・保守まで一括アウトソーシングとなり、これらに要する手間がなくなります。
- ② ATM運用状況の監視、トラブル時のオペレーター対応、故障時の迅速交換・修理などのサポート体制が整っています。



### お問い合わせ先

富士通フロンテック株式会社

営業本部 フロントビジネス営業統括部

Webによるお問い合わせ：<https://contactline.jp.fujitsu.com/contactform/csque02605/790417/>